



平川市

概要

市中心部の活性化、高齢者など移動手段を持たない方の外出機会の向上及び利便性の向上等を目的として、通学バスの実施、新たなバス路線運行、既存バス路線の増便と値上げ及び統合を実施する。

○新屋地区通学バスの延伸

昨年度実施した弘南鉄道平賀駅と新屋地区を結ぶ高校生のための通学バスを尾崎地区へ延伸する。

- ①運行区間 平賀駅⇄新屋・尾崎地区
- ②運行時刻 朝1本、夕方2本
- ③運行日 登校日 ④運賃 100円

○尾上地域への新たなバス運行

市中心部と尾上地域を結ぶ新たなバスを運行し、市中心部の活性化を図る。

- ①運行区間 平賀駅⇄尾上地域東部及び西部の2路線
- ②運行時刻 1日4便
- ③運行日 週3日 ④運賃 200円

○循環バス新屋・尾崎線、唐竹・広船線の増便、運賃値上げ及び循環バス(西部)の統合

平成16年度の運行以来、1日15本から5本まで減便したが減便により不便を生じている利用者のため、利用者や地域の声を反映させ午前と午後2便の増便と100円から200円の運賃値上げを行なった。

また西部に位置する循環バス岩館・大坊線及び杉館・松崎線の統合を実施し、効率のよい運行をめざす。

